FUJIIRYOKI

家庭用

CYBER-RELAX

マッサージチェア
品番：AS-630

医療機器認証番号：220AGBZX00298000
類別：機械器具　77　バイブレーター
管理医療機器　一般的名称：家庭用電気マッサージ器

添付文書　**取扱説明書**

使用目的・効能または、効果

（あんま、マッサージの代用
一般家庭で使用すること）

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- **ご使用の前に、「安全上のご注意」（2～5ページ）を必ずお読みください。**
- お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・ご購入先名」などの記入を必ず確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、**使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。**
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、**使用者が傷害を負うことが想定されるか、または *物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。**

＊物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

<絵表示の例>

	△記号は、**警告・注意**を促す内容があることを告げるものです。 （左図の場合は一般的な警告・注意）
	⃠記号は、**禁止**の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を**強制**したり**指示**したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

お願い

- 機器本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせ下さい。

つづく

⚠警告

次の人は、使用しないでください。身体に異常が起こる場合があります。
- 医師からマッサージを禁じられている人
（例：血栓［そく(塞)栓］症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染病（皮下組織の炎症を含む）など）

次の人は、使用前に医師に相談してください。
- ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
- 悪性しゅよう（腫瘍）のある人　●心臓に障害のある人
- 妊娠中の人または、出産直後の人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 皮膚に創傷のある人　●安静を必要とする人
- 体温38℃以上（有熱期）の人
（例：急性炎症症状［けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など］の強い時期。衰弱している時。）
- 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、急性［とう（疼）痛性］疾患の人
- 背骨（脊椎）に異常のある人または、背骨が左右に曲がっている人
- 捻挫、肉離れなど炎症性の人
- 椎間板ヘルニア症の人
- **その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人**

動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼する。感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

脚部を下げるときは、脚部の下に足や手をはさまないようにする。また、脚部の下に人やペット、物がないことを確認する。 けがのおそれがあります。

首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。事故やけがのおそれがあります。

リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間に手や腕・足・頭をはさまないようにする。けがのおそれがあります。

ポイントナビで体形検出したときは、必ず肩位置が合っているか確認する。合っていないときは高さ調節ボタンで合わせてください。（自動コース、選択機能の「全体」のとき。）事故やけがのおそれがあります。

ご使用前に背パッドを上げて背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼して下さい。）布地が破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

交流100V以外は使用しない。火災・感電の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電、ショート、発火の原因になります。

電源コードを傷めない。
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せない。特に移動中ははさみ込んだりしない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。感電やけがのおそれがあります。

子供に椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。 故障やけがのおそれがあります。

安全上のご注意

⚠警告

浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しない。
感電・火災・故障・カビの原因になります。

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。
発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

⚠注意

使用時間は1回15分以内に。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
<お願い> 1日の使用は30分以内にしてください。

健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。
(1)加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人　(2)骨や内臓に起因する腰痛の人
(3)打ち身やねんざしやすい人　(4)乗物酔いの激しい人　(5)過去に心臓や内臓の手術をされた人
守らないと健康をそこなうおそれがあります。

使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談する。

本器の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。

ご使用後は電源スイッチを切る。
子供のいたずらなどによる事故の原因になります。

水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。

停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
再通電されたとき事故の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。
感電やけがのおそれがあります。

もも・尻をマッサージするときはズボンのポケットに硬いものを入れたままにして使用しない。事故やけがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「切」にしない。
けがのおそれがあります。

本器を使用しながら他の治療器を同時に使用しない。

使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。

電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。

⚠注意

	アースを確実に取り付ける。 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。また、アースの取り付けはご購入先にご相談ください。
	ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。 **また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使わない。** 火災の原因になります。
	生地を無理に引張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。 故障やけがのおそれがあります。
	ベンジン・シンナー・アルコールなどでふいたり、殺虫剤をかけない。 感電・引火の原因になります。
	背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らない。故障やけがのおそれがあります。
	木床や畳など傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずっての移動をしない。 床面に傷がつきます。
	本器を倒したり、強い衝撃を与えない。故障やけがのおそれがあります。
	食後すぐに使用しない。気分が悪くなることがあります。
	飲酒後の使用はしない。事故やけがのおそれがあります。
	人や物を乗せて移動しない。故障やけがのおそれがあります。
	本器に2人以上乗らない。故障やけがのおそれがあります。
	素肌で使用しない。 素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。
	ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。 体調不良やけがのおそれがあります。
	頭部に髪飾りなどの固い物をつけて使用しない。けがのおそれがあります。
	脚部や椅子の下側に手や頭などを入れない。事故やけがのおそれがあります。
	脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしない。故障やけがのおそれがあります。
	操作スイッチ、タイマーなどが正常に動作することを確認する。 事故やけがのおそれがあります。
	しばらく使用しなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。
	使用しても効果が現れない場合、医師または、専門家に相談する。
	リモコンコードに足を引っ掛けないように気をつける。けがのおそれがあります。
	もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座る。事故やけがのおそれがあります。
	本体移動後は静かに設置する。傷の原因になります。

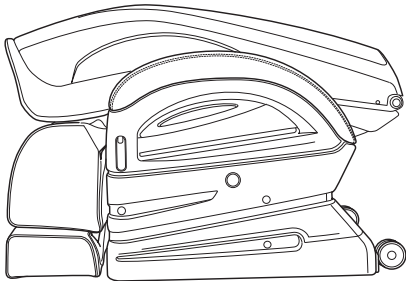
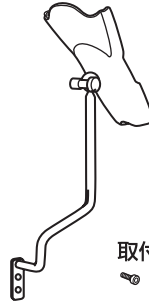
ご使用前の準備

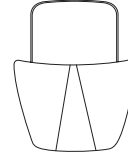
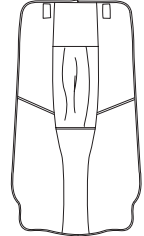
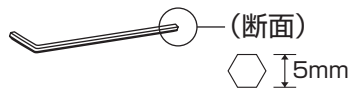
梱包箱から本体と付属品を取り出す

本体

お願い

付属品は、専用になりますので同梱されている物をご使用ください。

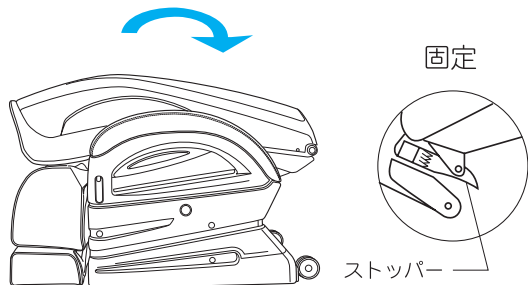
付属品

リモコンスタンド

枕

背パット

リモコンスタンド用六角レンチ

アース線

取扱説明書などの書類

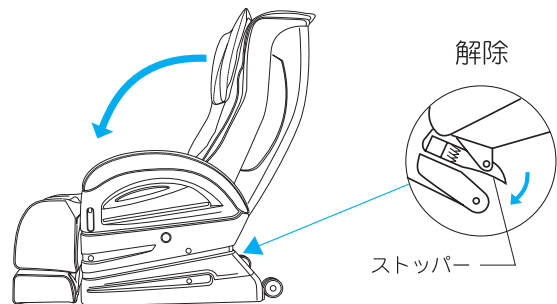
- 取扱説明書
- 組み立てチラシ
- カンタン操作ガイド
- 保証書

背もたれの組み立て・折りたたみ方

背もたれ部を矢印の方向に起こし、ストッパー（○部分）が固定されるのをご確認ください。（カチッと音がします。）

⚠注意

背もたれ部を動かすときに、肘掛部と背もたれ部の間に手や指を入れないでください。

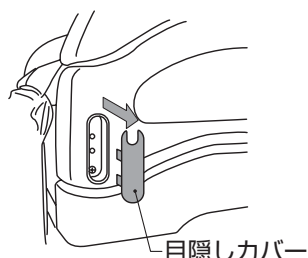
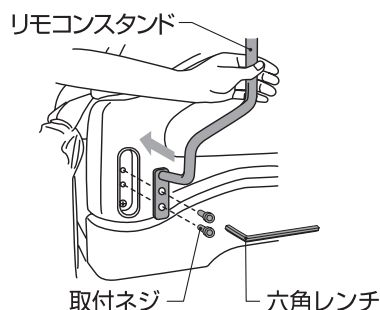
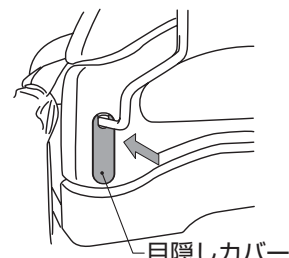
背もたれ部の下にあるストッパー（○部分）を矢印のように押し下げ、背もたれ部を前にゆっくり倒してください。

※急に倒れないように注意してください。

⚠注意

ストッパーの操作時には○部分以外にはふれないでください。

つづく

リモコンスタンドの取り付け方

1.本体左側の肘掛部に付いている目隠しカバーをはずします。

2.リモコンスタンドを取付けネジで2箇所しっかりと止めてください。

3.目隠しカバーを取り付けます。

リモコンホルダーの調節

固定ネジを回して、お好みの位置で固定してください。

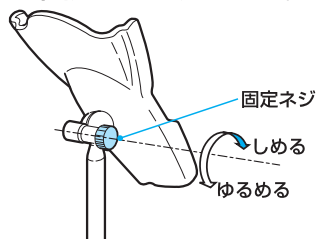
リモコンの取り付け方・はずし方

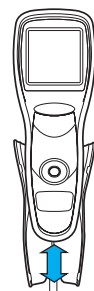
取り付け方

上から差し込むように取り付けてください。

はずし方

上へ引き上げてください。

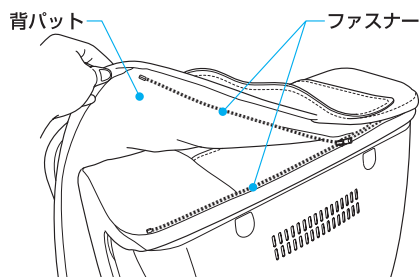
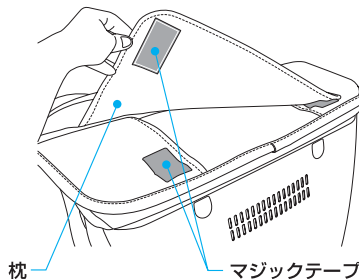
完成図

お願い

取りはずしの際は、取り付け方を参考に行ってください。

⚠ 注意

しっかりと取り付けていないと、リモコンスタンドが落下し、けがや故障の原因になります。

背パット・枕の取り付け方

背パットは、背もたれのファスナーに取り付けます。枕は、背パットのマジックテープに取り付けます。

1.背パットを取り付けます。

2.枕を取り付けます。

- マッサージを行うときは、枕を後ろに回してお使いください。
- マッサージが強く感じる場合は枕を付けてお使いください。
- マッサージを行わないときは、背パット・枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いになれます。

警告

ご使用前に必ず背パットを上げて、背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。）布地が破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

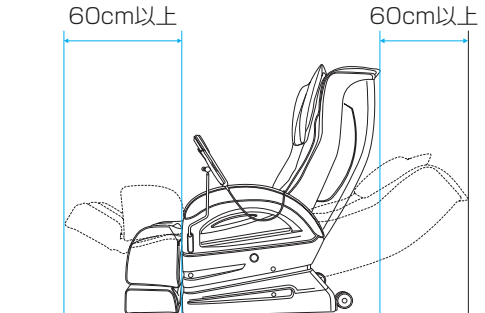
ご使用前の準備

本体の設置のしかた

周囲にすき間をあけて、水平なところに設置します。

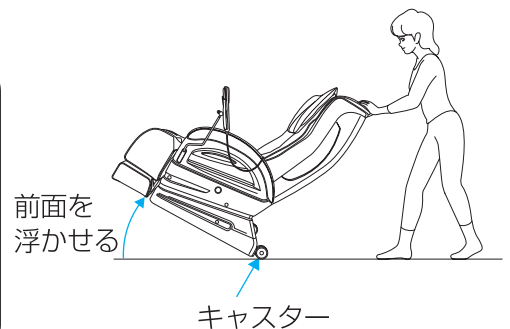
お願い　リクライニングしたとき脚部も上がりますので、あたらないようあらかじめ、前後方向に60cm以上のすき間をあけてください。

お願い　たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。

お願い　直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど高温になるところへの設置は避けてください。張り地が変色したり、変質するおそれがあります。

本体の移動のしかた

本体の前面を浮かし、押して移動します。

注意

- **人や物を乗せて移動しないでください。**転倒のおそれがあります。
- **傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずっての移動をしないでください。**
- **座部や脚部は持たないでください。**
- **前面を浮かせる際は重量がありますのでご注意ください。**

アースについて

注意

アースを確実に取り付ける。

アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、ご購入先にご相談ください。

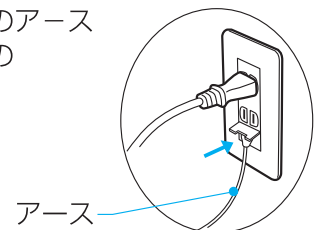
接続してはいけないところ

ガス管……爆発や引火の危険があります。

電話線や避雷針……落雷のとき危険です。

水道管……途中がプラスチックの場合は アースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線（付属）を本体のアース端子ネジ電源コンセントのアース端子に取り付けてください。

電源コンセントにアース端子がない場合

- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事（D種〈第3種〉接地工事・有料）をしてください。

本体

背パット
この上にゆったりと
もたれてください。

座部
尻・もものエアー
マッサージを行います。

脚部
脚部のエアーマッ
サージを行います。

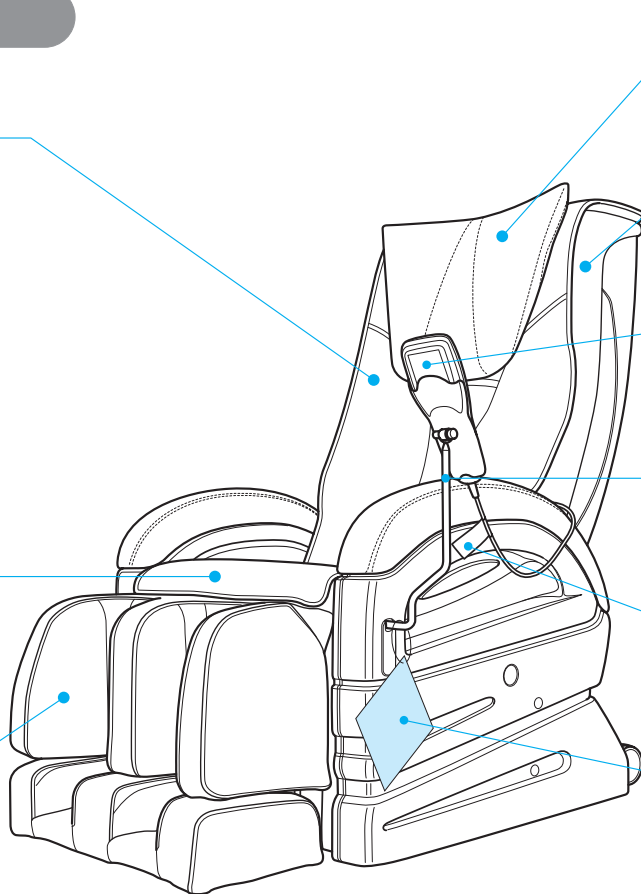
枕
マッサージするときは後ろに
回してください。

背もたれ部
背中全体のマッサージを
行います。

注意シール

リモコンスタンド

注意タグ

カンタン操作ガイド

マッサージの位置

各部のなまえとはたらき

リモコン

「入/切」ボタン
マッサージの開始と終了を
行います。

「自動コース」ボタン
マッサージの内容を10種類の
自動コースから選べます。

「エアー」ボタン
エアーマッサージしたい部位を
2種類の中から選べます。

「リピート」ボタン
自動コース中に現在行っているマッ
サージを再度行うことができます。

「スキップ」ボタン
自動コース中に現在行っているマッ
サージを中止し、次のマッサージ部
位に移ることができます。

「メニュー」ボタン
現在行っているマッサージの調節が
できます。

「十字キー」
様々な場面で選択を行うときに使用
します。

「上げる」「下げる」ボタン
脚部の角度を調節できます。
※上下中はエアーを停止します。

液晶表示部
情報を表示します。

「停止」ボタン
すぐにマッサージを停止します。

「機能」ボタン
23種類のマッサージの中からお好
みの動作を選べます。

「高さ調節」ボタン
肩と腰位置の微調節ができます。
※「機能」ボタン使用時はもみ玉の
　位置を上下に移動できます。

「決定」ボタン
選択を決定します。

「起こす」「倒す」ボタン
背もたれと脚部の角度を調節でき
ます。脚部は背もたれと連動し
ます。
※リクライニング中はエアー、
　たたき動作は停止します。

「収納」ボタン
背もたれと脚部を収納します。
※背もたれは完全には
　起き上がりません。

毎回マッサージをはじめる前に

電源を入れる

1 電源コードのプラグをコンセントに差し込む

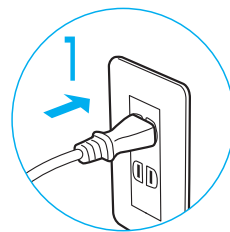
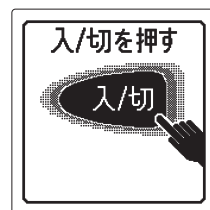
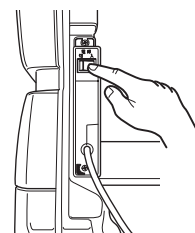
2 電源スイッチを入れる

- 電源スイッチは、左の肘掛部の後ろにあります。
- 電源投入後、初期状態の液晶表示部には右の画面が交互に表示されます。

⚠警告

交流100V以外は使用しない。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

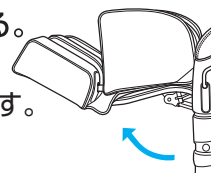
感電、ショート、発火の原因になります。

確認する内容

1 周囲を確認する

① 本体のうしろや脚部の前、下など、周囲に人やペット、物がないことを確認する。

〈スタンバイ位置〉

マッサージを開始するときに 入/切 を押すと、自動的に脚部が約40°まで上がります。

※周囲の確認は必ず行ってください。

2 本体を確認する

① 背パットを上げて背もたれの布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。

※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

② 電源コードやリモコンコードまたは、物が本体に挟まっていないか確認する。

③ 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。

枕

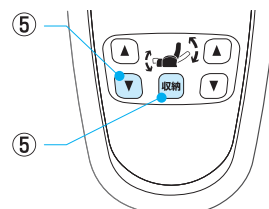
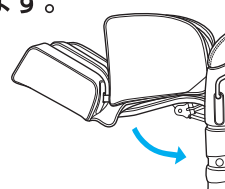
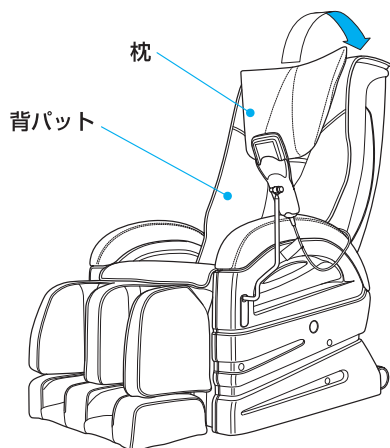
背パット

④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。

- もみ玉は通常、収納位置（背もたれの最下部に引っ込んだ状態）にあります。
- もみ玉が収納位置にない場合 入/切 を押すと最下部まで移動します。再度 入/切 を押すと収納位置に戻ります。

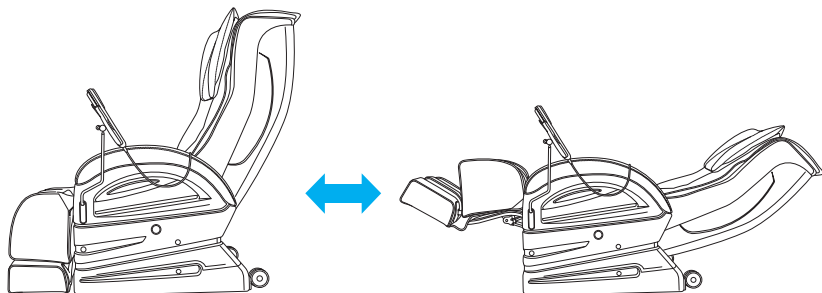
⑤ 座る前に脚部の位置を確認する。

- 脚部が上がった状態で、無理に座ろうとすると、けがをするおそれがあります。脚部の ▼ を押す、または 収納 を押して、脚部を下げてください。

※ 収納 を押すと背もたれも同時に収納します。

椅子の調節のしかた

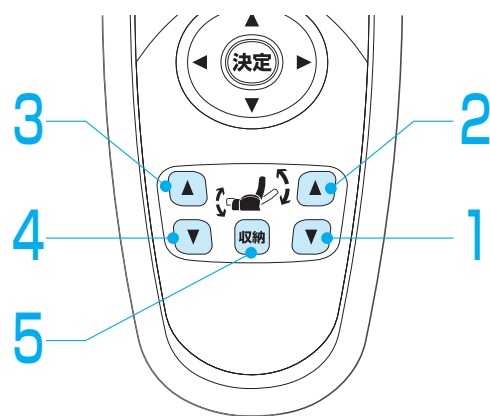
リクライニングの使い方

1 背もたれを倒すときは、リクライニングの ▼ を押します。

- リクライニングの ▼ を押し続けると背もたれが倒れ、脚部が上がります。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。

2 背もたれを起こすときは、リクライニングの ▲ を押します。

- リクライニングの ▲ を押し続けると背もたれが起き、脚部が下がります。

※お好みの角度でリクライニングの ▼ から手を離します。

※背もたれのリクライニング角度によって、脚部の角度も変わります。

脚部の使い方

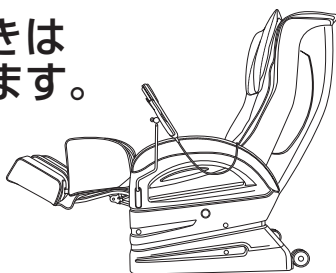
3 脚部を上げるときは脚部の ▲ を押します。

- 脚部の ▲ を押し続けると脚部が上がります。

上げた状態

4 脚部を下げるときは脚部の ▼ を押します。

- 脚部の ▼ を押し続けると脚部が下がります。

※お好みの角度で脚部の ▲ から手を離します。

収納の使い方

5 背もたれと脚部を収納するときは 収納 を押します。

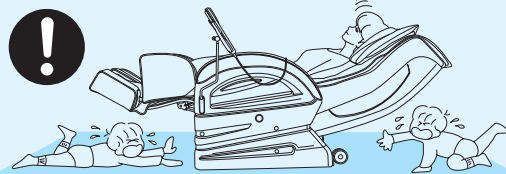
- 背もたれが約132°まで起き上がり、脚部は下限位置まで下がります。

※ 収納は液晶表示部が初期状態にあるときのみ選択できます。

※ 背もたれは完全には起き上がらず途中で止まります。さらに起こすときは、リクライニングの ▲ を押すと、完全に起き上がります。

⚠警告

リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認する。

事故やけがが、家財を傷めるおそれがあります。

⚠注意

背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らない。

使用者、本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

お願い　マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さをみながら徐々に倒してください。

マッサージの基本動作

メカ（もみ玉）によるマッサージ

もみ上げ
下から上へ筋肉をもみほぐします。

もみ下げ
上から下へ筋肉をもみほぐします。

深もみ上げ
下から上へ筋肉を深くもみほぐします。

深もみ下げ
上から下へ筋肉を深くもみほぐします。

たたき
リズミカルな連打で筋肉の疲れをとります。

さざなみ
もみながらたたく細かな動きで疲労をやわらげます。

指圧
一箇所を集中してコリをほぐします。

さすり
手のひらでやさしくさするようにマッサージします。

首ほぐし
首筋全体のコリをほぐします。

極もみ
上から肩まわりをじっくりもみほぐします。

極たたき
上から肩まわりをリズミカルな動きで、じっくりマッサージします。

背筋のばし
背筋をのばすように、ローリングします。

腰尻マッサージ
腰を重点的にマッサージします。

腰極もみ
腰まわりをじっくりもみほぐします。

腰極たたき
腰まわりをリズミカルな動きで、じっくりマッサージします。

ストレッチ
下から押し上げ、ストレッチ感覚でマッサージします。

ストレッチもみ上げ
筋肉をもみほぐしながら、下から押し上げます。

ストレッチたたき
リズミカルな連打で筋肉をほぐしながら、下から押し上げます。

ストレッチさざなみ
もみながらたたく細かな動きでもみほぐしながら、下から押し上げます。

3Dもみ上げ
下から上へ筋肉を前後の立体的な動きを加えもみほぐします。

3Dもみ下げ
上から下へ筋肉を前後の立体的な動きを加えもみほぐします。

3Dたたき
リズミカルな連打に前後の立体的な動きを加えマッサージします。

3Dさざなみ
もみながらたたく細かな動きに前後の立体的な動きを加えマッサージします。

エアーによるマッサージ

脚
足裏・足首・ふくらはぎをじっくりマッサージします。

もも・尻
もも・尻を順に裏から押し上げるようにマッサージします。

パルス
パルスを選ぶとエアーによるマッサージが小刻みに回数多く行われます。

脚同時
ほかのエアーマッサージ部位と同時にふくらはぎがマッサージできます。

フットストレッチ
ふくらはぎ・もものエアーが膨らんだ状態で、椅子の脚部が下がるストレッチ感覚のマッサージです。

自動コースの使い方

- 自動コースからほかの自動コースへ変更する場合、自動コース以外のマッサージから自動コースへ変更する場合。（P27参照）

1 入/切 を押します。

- スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。（途中で止めたいときは を押します。）
 待機画面が表示されます。
 椅子に深く腰をかけて、頭を背もたれにつけるようにゆったりともたれてください。

2 自動 を押す。または で「自動」を選択し、 を押す。

- 自動コースの一覧が表示されます。

※ 決定 を押さなくても5秒後にはスタートします。（以後も全て同じ。）

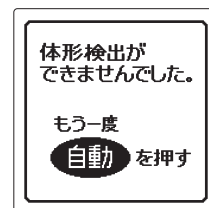
3 または 自動 でお好みのコースを選択し、 を押す。

- 「首・肩」「全身」「腰」「短縮」の4つのコースの中から選択します。

4 選んだコース名が表示され、自動コースがスタートするとともに体形検出動作が始まります。

- 「短縮」コースを選択した場合は、体形検出を行いません。

5 体形検出中は、検出ポイントが点灯し、検出インジケータで検出レベルを表示します。

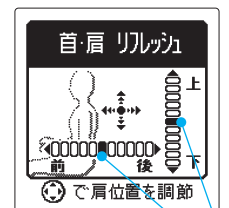
※人が座っていない時や、体形検出できなかった時は「体形検出ができませんでした。」が表示されますのでもう一度 自動 を押して体形検出を行ってください。

6 体形検出につづいて所定の肩位置に移動します。

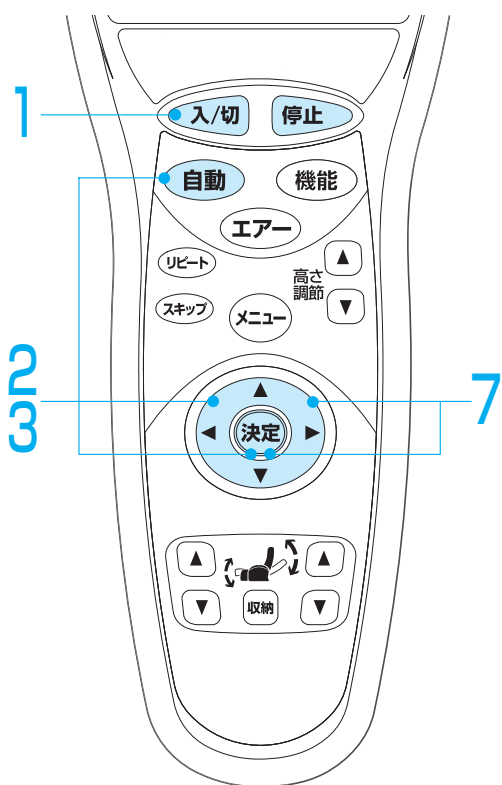
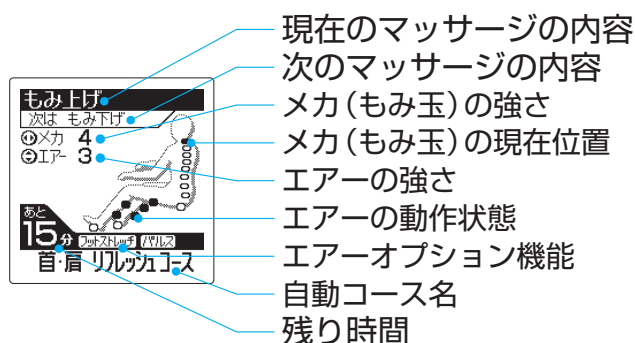
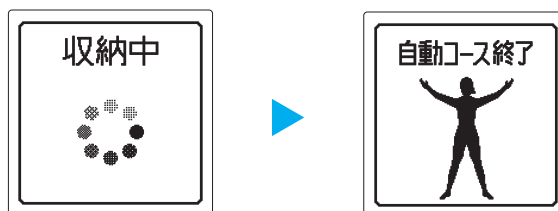
7 所定の肩位置が合わないときは、お好みの肩位置に合わせて微調節できます。「ピッ、ピッ…」のブザーが鳴っている間に、 を押して調節し、決定 を押す。

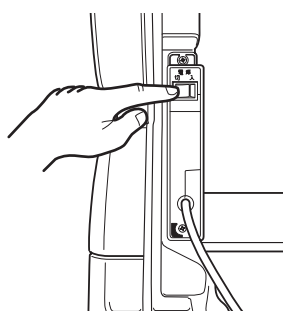
首・肩 リフレッシュ
上
前
後
下
で肩位置を調節

1目盛 約 2mm
1目盛 約12mm

- このとき、 でもみ玉の前後位置も調節できます。自動コース中の「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」動作時に調節した前後位置でマッサージします。（「全身」と「首・肩」の「疲労回復」コース時のみ有効。）
- 肩位置の微調節は高さ調節の ▲ ▼ でも調節できます。
- 入/切 を押して体形検出すると、マッサージを終了するまで体形を記憶します。記憶した体形を変更したい場合は 入/切 を押して終了してから、再度はじめてください。

つづく

8 肩位置微調節の、受付時間が経過すると、あなたの背筋カーブを表示します。

9 現在マッサージ中の自動コースが液晶画面に表示されます。

10 自動コースが終了すると、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

11 使用後は、電源スイッチを「切」にしてください。

- 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。

注意

ご使用後は電源スイッチを切る。
子供のいたずらなどによる事故の原因になります。

ただちにマッサージを停止する場合

停止 を押してください。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。
- 待機画面が表示されます。

途中でマッサージを終了する場合

入/切 を押してください。

- もみ玉は収納位置まで移動します。
- もみ玉が収納された後、初期画面が表示されます。

自動コースの使い方

お知らせ

ポイントナビについて

- 自動コース使用時のみ、マッサージを行う前に体形や姿勢を測定する機能です。
- 体形に合わせたマッサージラインを知ることで、効果的なマッサージが行えます。

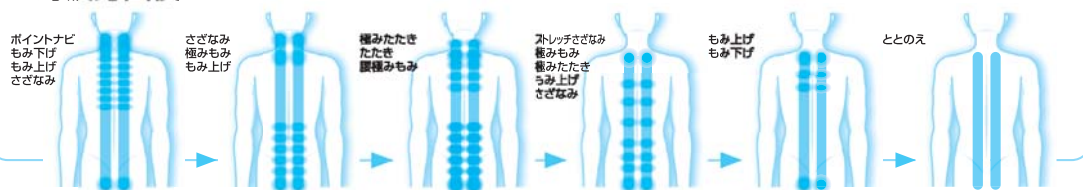
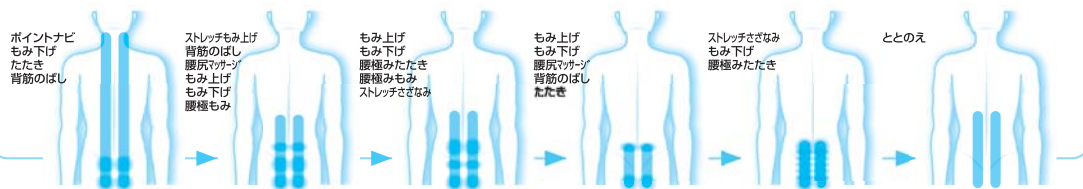
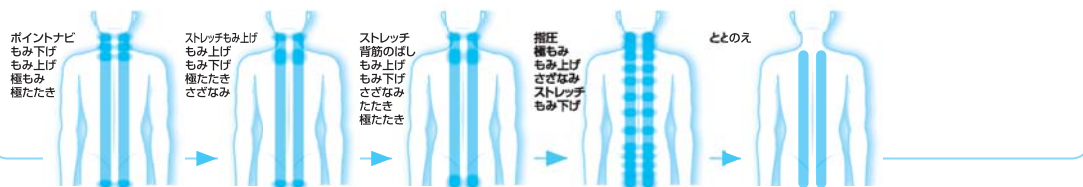
自動コースの内容について

- マッサージの内容を10種類の自動コースから選べます。

	＜疲労回復＞ くまなく	＜リフレッシュ＞ ゆったり	＜やすらぎ＞ やさしく
首・肩 コース＜約15分＞ 首・肩を重点的にほぐしたいときに効果的です。	●	●	●
全　身 コース＜約15分＞ 背中全体をほぐしたいときに効果的です。	●	●	●
腰 コース＜約15分＞ 腰部を重点的にほぐしたいときに効果的です。	●	●	●

短　縮 コース　全身コースを約7分間に短縮したコースです。

※ 短縮コースは体形検出を行いません。

- 下図は分かりやすくするため要点のみ示しています。また、エアーマッサージ・下半身は省略しています。

自動コース動作中の調節のしかた つづく

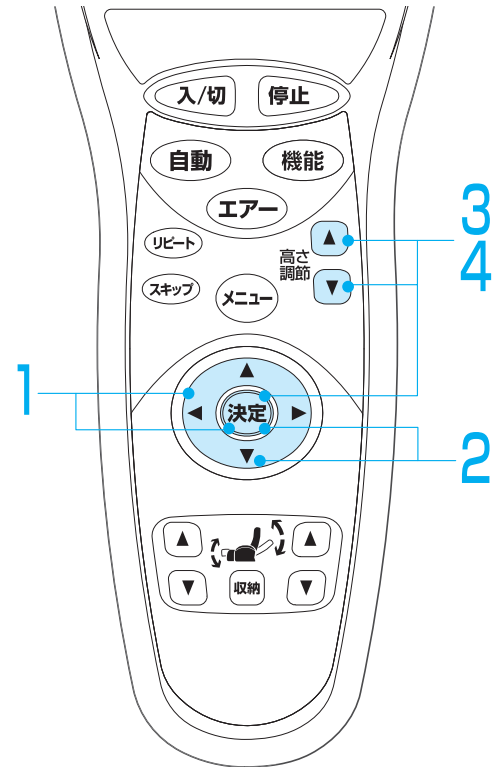
1 メカ（もみ玉）によるマッサージの強さを調節したいとき

 を押して調節し、決定 を押す。

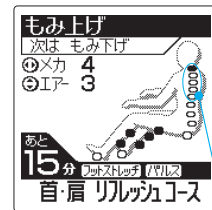
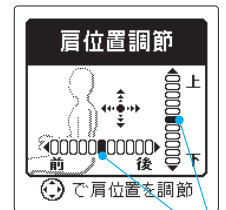
- メカ（もみ玉）によるマッサージの強さは7段階に調節できます。
- 最初は強さ「4」に設定されています。

2 エアーによるマッサージの強さを調節したいとき

 を押して調節し、決定 を押す。

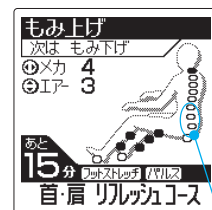
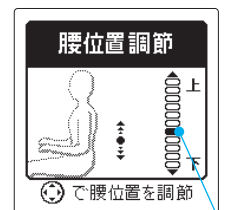
- エアーの強さは5段階に調節できます。
- 最初は強さ「3」に設定されています。

3 肩位置・もみ玉位置を調節したいとき

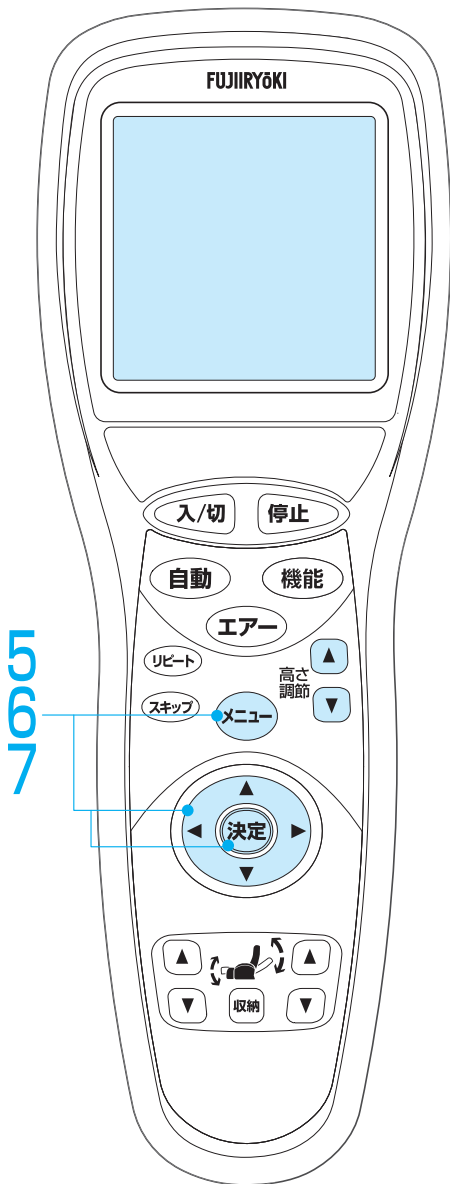
メカ(もみ玉)位置が肩・背付近にあるとき高さ調節の ▲ ▼ を押して調節し、決定 を押す。

- 肩位置の調節は高さ調節の ▲ ▼ を一度押した後、
  でも調節できます。このとき、 でもみ玉の前後位置も調節できます。
  自動コース中の「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」動作時に調節した位置でマッサージします。
  （「全身」と「首・肩」の「疲労回復」コース時のみ有効。）

肩・背付近

1目盛 約 2mm
1目盛 約12mm

4 腰極もみ・腰極たたき位置を調節したいとき

メカ(もみ玉)位置が腰付近にあるとき、高さ調節の ▲ ▼ を押して調節し、決定 を押す。

- 腰位置の調節は高さ調節の ▲ ▼ を一度押した後、
  でも調節できます。
  自動コース中の「腰極もみ」「腰極たたき」動作時に調節した位置でマッサージします。（「全身」と「腰」の「疲労回復」コース時のみ有効。）

腰付近

1目盛 約12mm

自動コース動作中の調節のしかた

5 「パルス」を入/切したいとき

メニュー を押して で「パルス」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

- パルスを選ぶとエアーによるマッサージが小刻みに回数多く行われます。
- 最初は「ON」に設定されています。
- 選択されている部分は反転表示されます。

6 「脚同時」を入/切したいとき

メニュー を押して で「脚同時」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

- 脚同時とフットストレッチは同時に使用できません。
- 最初は「OFF」に設定されています。
- 脚エアー「OFF」のとき、脚同時を「ON」にすると、脚エアーも「ON」になります。

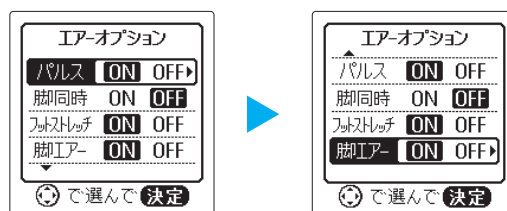
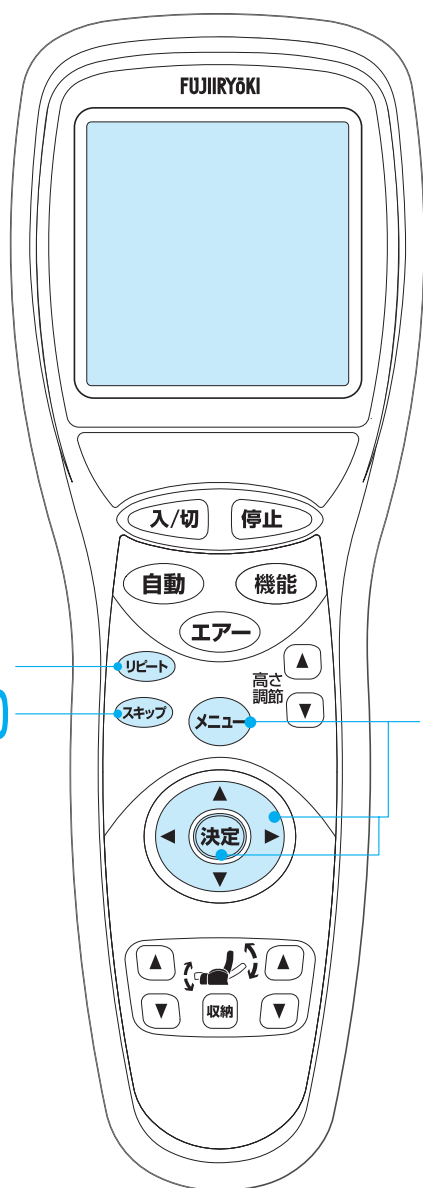
7 「フットストレッチ」を入/切したいとき

メニュー を押して で「フットストレッチ」に合わせ、 で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

- フットストレッチと脚同時は同時に使用できません。
- 最初は「ON」に設定されています。
- 脚エアー「OFF」のとき、フットストレッチを「ON」にすると、脚エアーも「ON」になります。

8 「脚エアー」を入/切したいとき

メニュー を押して で「脚エアー」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

- 最初は「ON」に設定されています。
- 脚エアー、脚同時が「ON」のとき、脚エアーを「OFF」にすると、脚同時も「OFF」になります。
- 脚エアー、フットストレッチが「ON」のとき、脚エアーを「OFF」にすると、フットストレッチも「OFF」になります。

9 現在行っているマッサージをもう一度したいとき

リピート を押す。

- 現在行っているマッサージを再度約30秒間続けて行うことができます。

※エアーマッサージはリピートできません。

※リピート中に再度リピートを押すと、さらに約30秒間続けてマッサージを行います。

※リピート中にスキップを押すとリピートは解除されます。

10 現在行っているマッサージから次に進みたいとき

スキップ を押す。

- 現在行っているマッサージを中止し、次のマッサージ、部位に移ることができます。

※エアーマッサージはスキップできません。

メカ（もみ玉）によるマッサージ機能の使い方

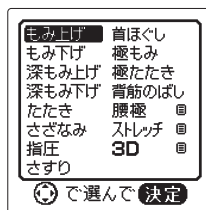
- メカによるマッサージからほかのメカによるマッサージへ変更する、自動コースからメカによるマッサージへ変更する場合。（P28参照）
- エアーによるマッサージにメカによるマッサージを複合する場合。（P26参照）

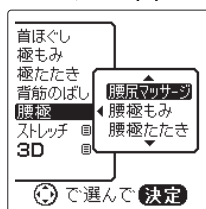
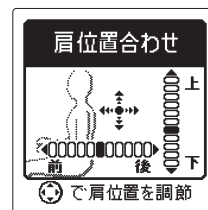
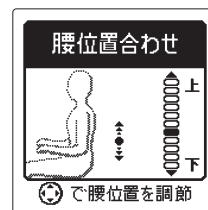
1 入/切 を押します。

- スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。(途中で止めたいときは 停止 を押します。)
- 待機画面が表示されます。

2 機能 を押す。または ◎ で「機能」を選択し、決定 を押す。

- 機能の一覧が表示されます。

※ 決定 を押さなくても5秒後にはスタートします。（以後も全て同じ。）

3 ◎ または 機能 でお好みの機能を選択し、決定 を押す。

- 「腰極」「ストレッチ」または「3D」を選択する場合は「腰極」「ストレッチ」または「3D」にカーソルを合わせて、◎ または 決定 を押し、◎ または 機能 でお好みの機能を選択し、決定 を押す。

- 「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」「背筋のばし」を選択したときは、まず最初に肩位置の設定を行います。このとき、もみ玉の前後の位置も設定できますが、「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」を選択したときのみ有効です。
  ◎ または高さ調節の ▲ ▼ で肩位置の調節、◎ でもみ玉の前後位置を調節します。

- 「腰極もみ」「腰極たたき」を選択したときは、腰位置の設定を行います。
  ◎ または高さ調節の ▲ ▼ で腰位置の調節をします。

- 「背筋のばし」を選択して、「もみ上げ」「もみ下げ」「深もみ上げ」「深もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「指圧」「さすり」「ストレッチ」「3D」を選ぶと「背筋のばし」と複合動作になります。

4 選択した機能を開始します。

メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中の調節のしかた つづく

1 メカ（もみ玉）によるマッサージの強さを調節したいとき

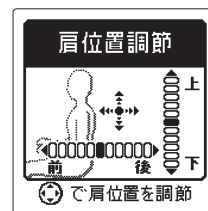
を押して調節し、決定を押す。

- メカ（もみ玉）によるマッサージの強さは7段階に調節できます。
- 最初は強さ「4」に設定されています。
- 「もみ上げ」「もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「指圧」「背筋のばし」「ストレッチ」動作時のみ設定できます。

2 マッサージ部位（ポイント/全体/部分）を選択したいとき

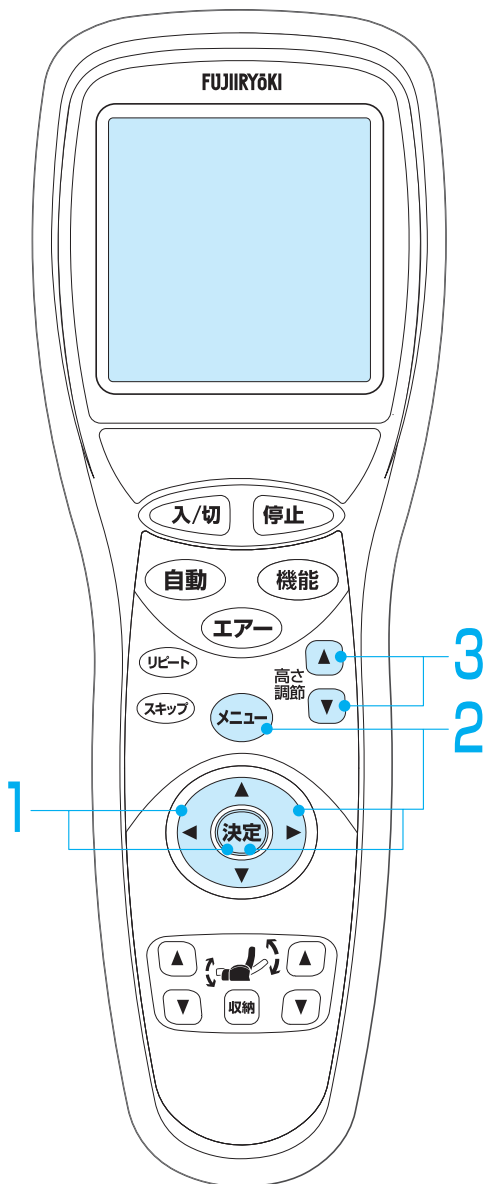
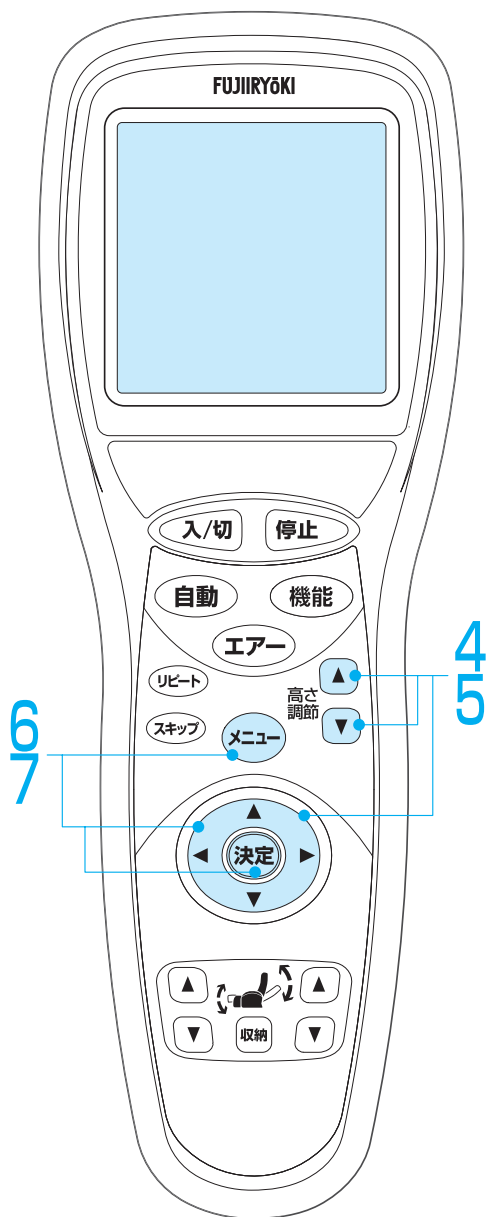
メニューを押して で「部位」に合わせ、で「ポイント/部分/全体」を選択し、決定を押す。

- 「全体」を選択したときは、まず最初に肩位置の設定を行います。このとき、もみ玉の前後の位置も設定できますが、「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」を選択したときのみ有効です。

  または高さ調節の ▲ ▼ で肩位置の調節、でもみ玉の前後位置を調節します。

※すでに「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」「背筋のばし」でマッサージを行っていた場合は、肩位置設定を行っていますので、設定をする必要はありません。

3 マッサージ部位（ポイント/部分）の高さを調節したいとき

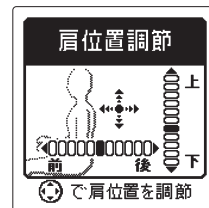
高さ調節の ▲ ▼ を押して調節します。

- マッサージ部位が「ポイント」または「部分」でご使用のとき、調節できます。

メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中の調節のしかた

4 首ほぐし/極もみ/極たたきの肩、前後位置を調節したいとき

高さ調節の ▲ ▼ を一度押すと調節画面が表示されます。

または高さ調節の

で肩位置の調節、

▲ ▼ でもみ玉の前後位置を調節します。

5 腰極もみ/腰極たたきの腰位置を調節したいとき

高さ調節の ▲ ▼ を一度押すと調節画面が表示されます。 または高さ調節の ▲ ▼ で腰位置の調節します。

6 メカ（もみ玉）によるマッサージの速さを調節したいとき

メニューを押して で「速さ」に合わせ、

で「遅い/速い」を選択し、決定を押す。

※「もみ上げ」「もみ下げ」「深もみ上げ」「深もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「さすり」「ストレッチもみ上げ」「ストレッチたたき」「ストレッチさざなみ」動作時のみ設定できます。

機能調節
速さ 遅い■□□速い
幅 せまい ふつう ひろい
部位 ポイント 部分 全体
で選んで 決定

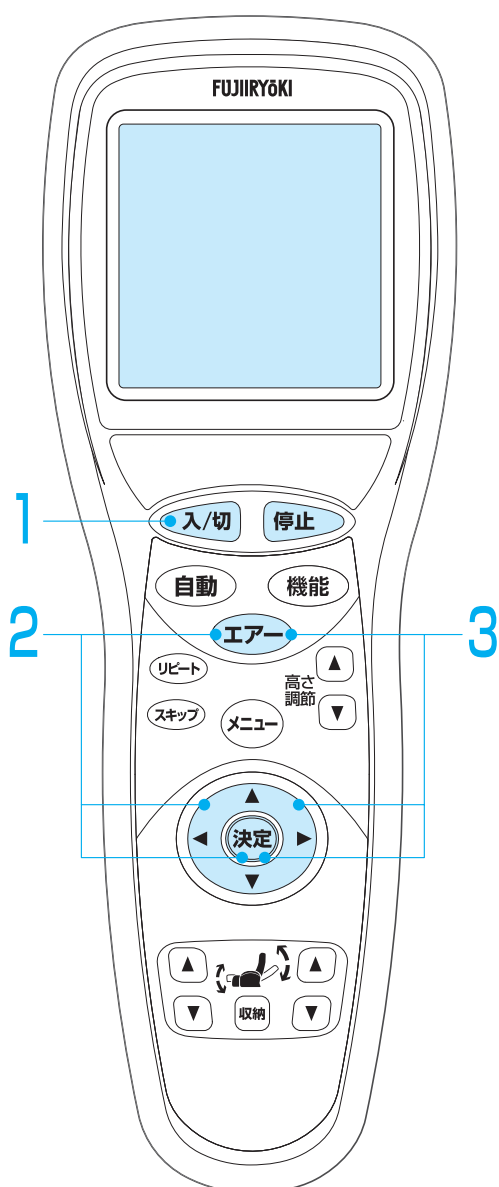
7 メカ（もみ玉）によるマッサージの幅を調節したいとき

メニュー を押して で「幅」に合わせ、

で「せまい/ふつう/ひろい」を選択し、決定を押す。

※「たたき」「指圧」「背筋のばし」「ストレッチ」「ストレッチたたき」「3Dたたき」動作時のみ設定できます。

エアーによるマッサージ機能の使い方

- エアーによるマッサージからほかのエアーによるマッサージへ変更する、自動コースからエアーによるマッサージへ変更する場合。（P28参照）
- メカによるマッサージにエアーによるマッサージを複合する場合。（P25参照）

1 入/切 を押します。

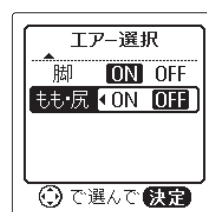
- スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。（途中で止めたいときは 停止 を押します。）
- 待機画面が表示されます。

2 エアー を押す。または ◯ で「エアー」を選択し、決定 を押す。

- 機能の一覧が表示されます。

※ 決定 を押さなくても5秒後にはスタートします。
（以後も全て同じ。）

3 ◯ または エアー でお好みの機能を選択し、◯ で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

- 最初はすべて「ON」に設定されています。

もも・尻を選んでOFFにした例

4 選択した機能を開始します。

エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた

1 エアーによるマッサージの強さを調節したいとき

を押して調節し、
決定 を押す。

- エアーの強さは5段階に調節できます。
- 最初は強さ「3」に設定されています。

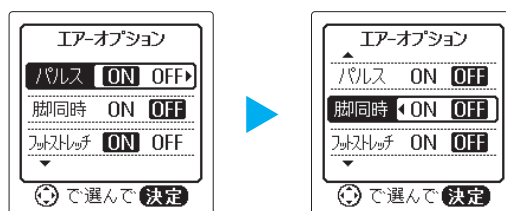
2 「パルス」を入/切したいとき

メニュー を押して で「パルス」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

- 最初は「OFF」に設定されています。

3 「脚同時」を入/切したいとき

メニュー を押して で「脚同時」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

- 脚同時とフットストレッチは同時に使用できません。
- 最初は「OFF」に設定されています。
- 脚エアー「OFF」のとき、脚同時を「ON」にすると、脚エアーも「ON」になります。

4 「フットストレッチ」を入/切したいとき

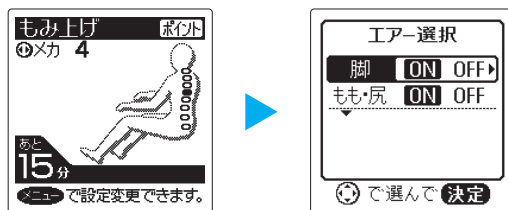
メニュー を押して で「フットストレッチ」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

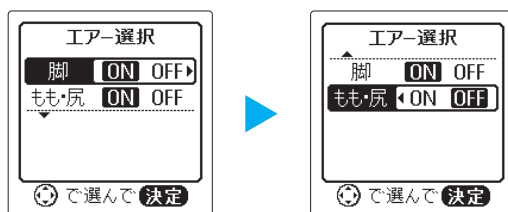
- 最初は「OFF」に設定されています。
- フットストレッチと脚同時は同時に使用できません。
- 脚のエアーマッサージをしていないときに「フットストレッチ」を「ON」にすると、脚のエアーマッサージを行います。

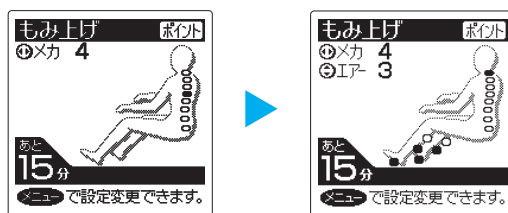
メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中にエアーによるマッサージを複合したいとき

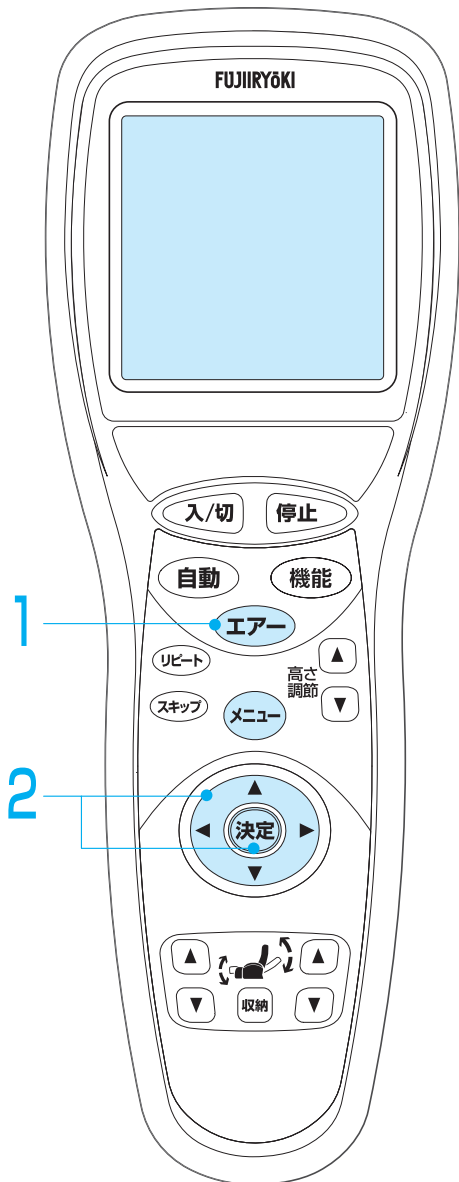
脚/もも・尻のエアーマッサージを複合する場合

1 エアー を押す。

● 機能の一覧が表示されます。

2 でお好みの機能を選択し、で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

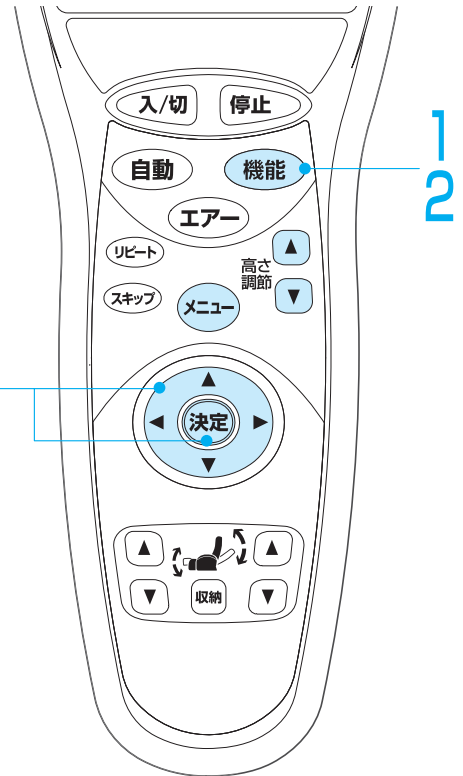
● 最初はすべて「ON」に設定されています。

もも・尻を選んでOFFにした例

3 選択した機能を開始します。

● マッサージ機能を調節する場合は、各マッサージの調節のしかたを参照ください。メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中の調節のしかた。(P21参照)
エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた。(P24参照)

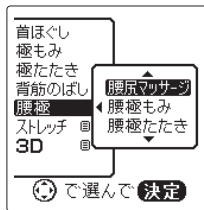
※複合マッサージ中に メニュー を押して、機能の調節を行うときの表示は右のようになります。

メカ(もみ玉)とエアーの複合マッサージのしかた

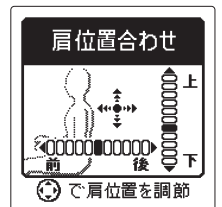
エアーによるマッサージ機能動作中に メカ(もみ玉)によるマッサージを複合したいとき

1 機能 を押す。

● 機能の一覧が表示されます。

2 または 機能 でお好みの機能を選択し、決定 を押す。

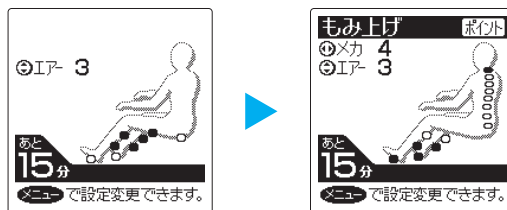
● 「腰極」「ストレッチ」または「3D」を選択する場合は「腰極」「ストレッチ」または「3D」にカーソルを合せて、

または 決定 を押し、 または 機能 でお好みの機能を選択し、決定 を押す。

● 「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」「背筋のばし」を選択したときは、まず最初に肩位置の設定を行います。このとき、もみ玉の前後の位置も設定できますが、「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」を選択したときのみ有効です。

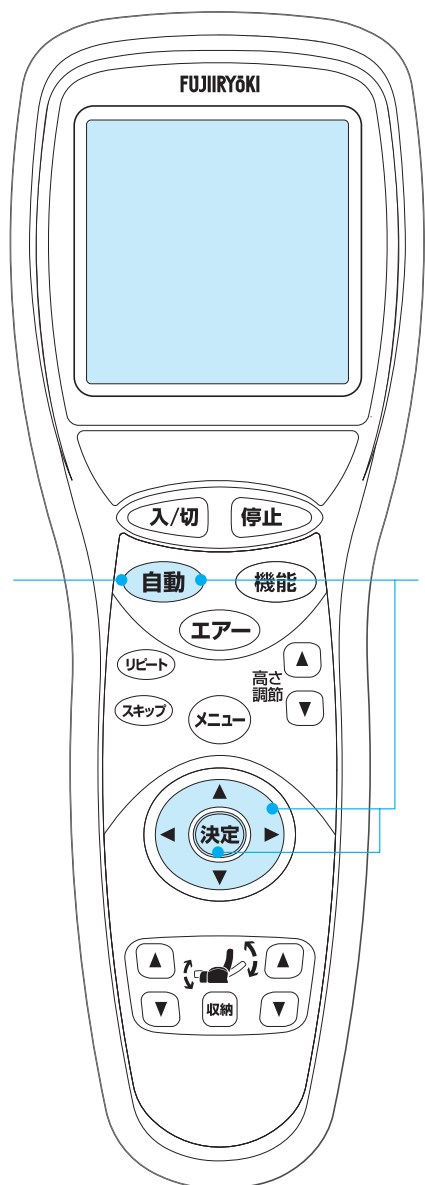
または高さ調節の ▲ ▼ で肩位置の調節、 でもみ玉の前後位置を調節します。

● 「腰極もみ」「腰極たたき」を選択したときは、腰位置の設定を行います。

または高さ調節の ▲ ▼ で腰位置の調節をします。

● 「背筋のばし」を選択して、「もみ上げ」「もみ下げ」「深もみ上げ」「深もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「指圧」「さすり」「ストレッチ」「3D」を選ぶと「背筋のばし」と複合動作になります。

3 選択した機能を開始します。

● マッサージ機能を調節する場合は、各マッサージの調節のしかたを参照ください。メカ（もみ玉）によるマッサージ機能動作中の調節のしかた。（P21参照）
エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた。（P24参照）
複合マッサージ中に メニュー を押して、機能の調節を行うときの表示は右のようになります。

途中でマッサージを変更するときは　つづく

● 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

自動コース ▶ ほかの自動コースへの変更
自動コース以外のマッサージ ▶ 自動コースへの変更

1 自動 を押す。

● 自動コースの一覧が表示されます。

2 ◎ または 自動 でお好みのコースを選択し、決定 を押す。

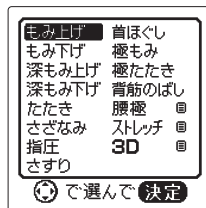
● このときタイマーはリセットされ、さらに15分間作動します。

途中でマッサージを変更するときは

メカ（もみ玉）によるマッサージ ▶ ほかのメカ（もみ玉）によるマッサージへの変更

自動コース ▶ メカ（もみ玉）によるマッサージへの変更

1 機能 を押す。

● 機能の一覧が表示されます。

2 または 機能 でお好みの機能を選択し、決定 を押す。

● 詳細はメカ（もみ玉）によるマッサージ機能の使い方（P20参照）を確認ください。
● メカ（もみ玉）によるマッサージからほかのメカ（もみ玉）によるマッサージへ変更した場合、タイマーは継続されます。
● 自動コースからメカ（もみ玉）によるマッサージへ変更した場合、タイマーはリセットされ、さらに15分間作動します。

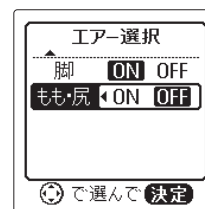
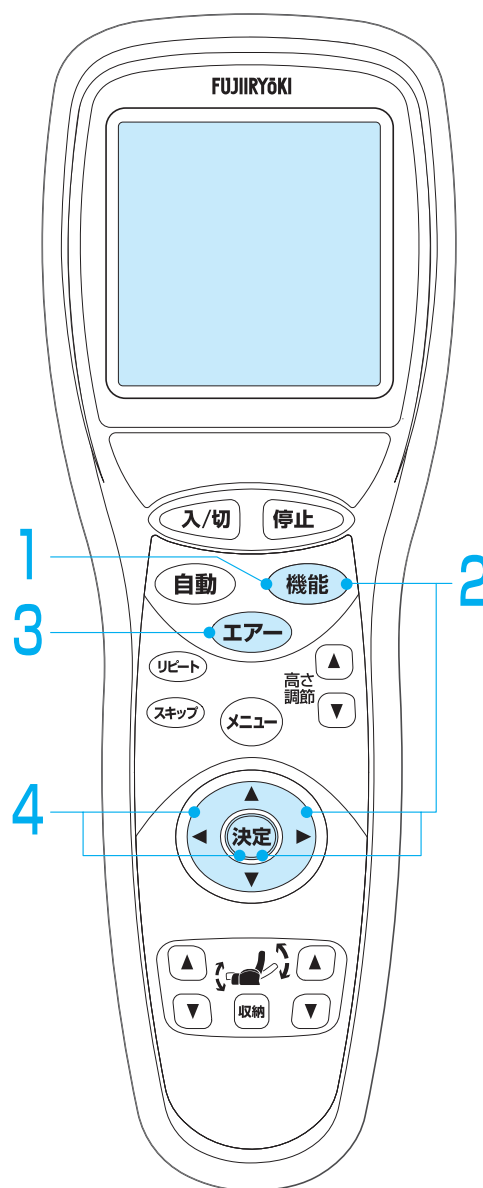
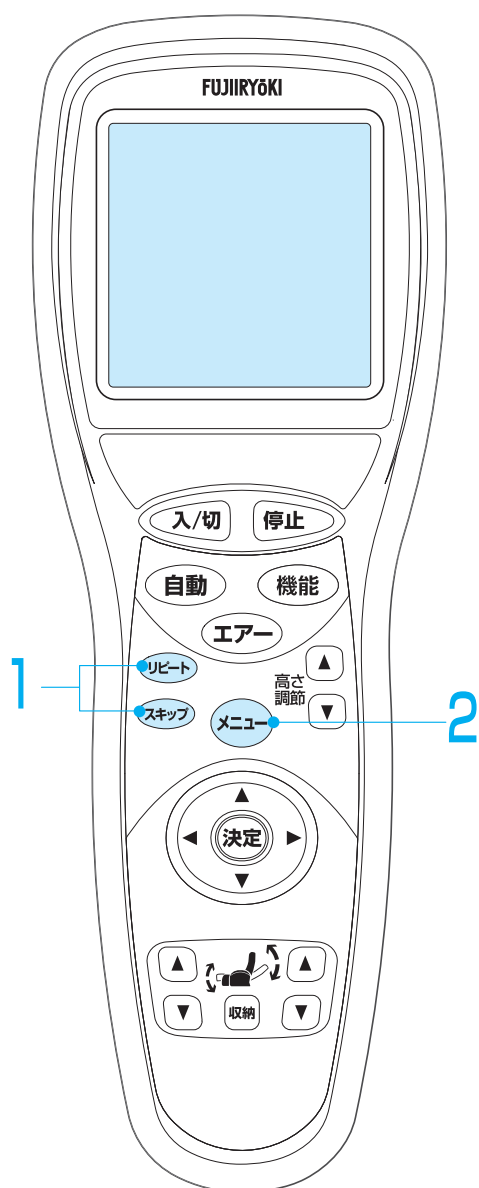
エアーによるマッサージ ▶ ほかのエアーによるマッサージへの変更

自動コース ▶ エアーによるマッサージへの変更

1 エアー を押す。

● 機能の一覧が表示されます。

2 でお好みの機能を選択し、で「ON/OFF」を選択し、決定 を押す。

● 最初はすべて「ON」に設定されています。

● エアーによるマッサージからほかのエアーによるマッサージへ変更した場合、タイマーは継続されます。
● 自動コースからエアーによるマッサージへ変更した場合、タイマーはリセットされ、さらに15分間作動します。
※但し、マッサージ開始後、連続で最大30分になると、停止します。

その他の機能

1 チャイルドロックしたいとき

● 「チャイルドロック」機能は、子供が誤って操作を行わないようにするために、ボタン受付を無効にする機能です。

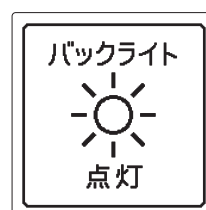
①初期状態で、リピート と スキップ を同時に2秒間長押しする。
「ピーッ」とブザーが鳴り、チャイルドロック画面が表示されます。

●チャイルドロック中は常に表示しています。
●チャイルドロックを解除するときは、同じ作業を行うか電源スイッチを切ってください。

2 バックライトを点灯したいとき

● 「バックライト」機能は、周りが暗く画面が見にくいときに液晶表示部にバックライトを点灯する機能です。

①初期状態で、メニュー を2秒間長押しする。
「ピッ」とブザーが鳴り、バックライト画面が表示されます。

●バックライトを消灯するときは、同じ作業を行うか、電源スイッチを切ってください。

お手入れと保管のしかた

本体：張地・背パット・枕・座（PVCレザー）

お願い　レザー部分のお手入れは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。（使い過ぎるとレザー地をいためることがあります。）塗装部分は乾いた布でふいてください。

お願い　機器は清潔にし、温度・湿気・ほこりなどの悪影響が少ない所に保管してください。

⚠注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。
感電やけがのおそれがあります。

⚠注意

ベンジン、シンナー、アルコールでふいたり、殺虫剤をかけない。感電・引火の原因になります。

本体

プラスチック、パイプ、肘掛部の汚れは中性洗剤を浸し、固く絞った布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。
※塗装部分は乾いた布でふいてください。

注意

ベンジン、シンナー、アルコール、その他の溶剤やみがき粉などは使用しないでください。
キズ、変色、ひび割れの原因になります。

リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布でふき取ってください。

注意

絶対に濡れたタオルなどでふかないでください。
故障の原因になります。

背パット・枕・座 その他布地

汚れが付いたときは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。

注意

アイロンがけはしないでください。

保管のしかた

汚れやホコリを取った後、湿気の少ない所に保管してください。

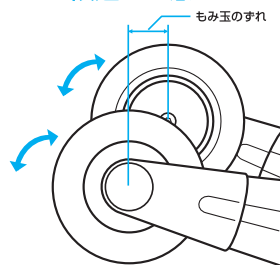
長い間ご使用にならないときは、カバーなどをかけてホコリが付かないようにしてください。

注意

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しないでください。
変色・変質の原因になります。

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。

そのため左右で強さが異なって感じることがありますが、故障ではありません。

Q2 より強くマッサージする方法はありますか？

A 次のことを試してください。
- ●背もたれを倒す。
- ●背パットをはずす。
- ●深く腰かけ、体をしっかりと背もたれに密着させる。
- ●マッサージの強さを調節する。

Q3 リモコンスタンドがぐらぐらするのですが？

A 固定ネジをしめなおしてください。
リモコンホルダー部がはずれた場合は、固定ネジをゆるめてからはめこみ、再度固定ネジをしめてください。
また、スタンドの取付ネジも確認し、ゆるんでいる場合は、付属のリモコンスタンド用六角レンチでしめなおしてください。

Q4 脚部に足がうまくフィットしないのですが？

A 背もたれと、脚部の角度を調節してください。
- ●背の低い人…背もたれを起こして、脚部を上げる。
- ●背の高い人…背もたれを倒して、脚部を下げる。

Q5 病院に通院しているけど、使ってもだいじょうぶ？

A 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。
マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。
病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q6 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日30分（15分×2回）で毎日使用した場合で約40円/月です。（税込み）
（2008年10月現在、当社調べ）

Q7 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。
ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q8 脚部が自動的にスタンバイ位置にいかないのですが？

A 脚部が40°より上がっているときは、入/切 を押してもスタンバイ位置にはいきません。

Q9 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？

A お使いいただけます。
体形検出の際、肩位置微調節をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。
- ●背の低い人…背もたれを起こして、脚部を上げる。
- ●背の高い人…背もたれを倒して、脚部を下げる。

Q10 体形検出をしても肩位置が合わない。

A 体形検出後、所定の肩位置にもみ玉は移動します。所定の肩位置が合わない場合は、肩位置微調節をしてください。

Q11 フットストレッチをすると、時々「ガタン」と音がするのですが？

A 音が発生する場合がありますが、故障ではありません。
構造上、脚部と電動アクチュエータを切り離していますので、脚エアーで足を挟んだ状態で電動アクチュエータが縮んだ時、脚部が離れる瞬間があります。

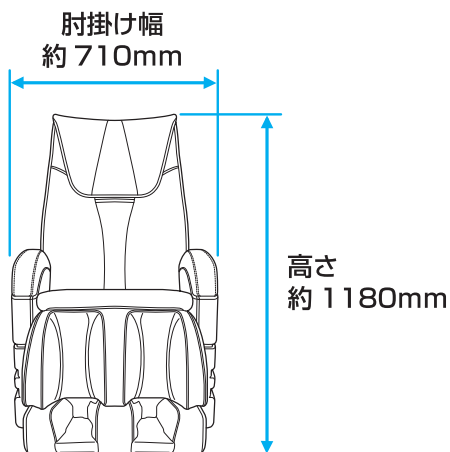
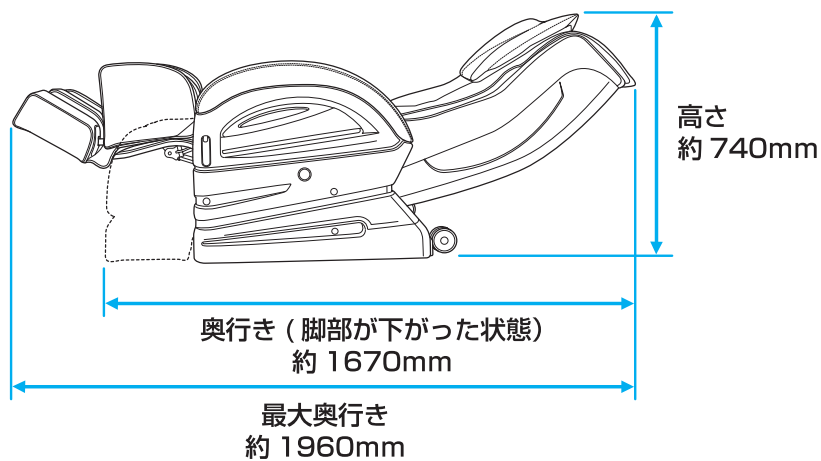
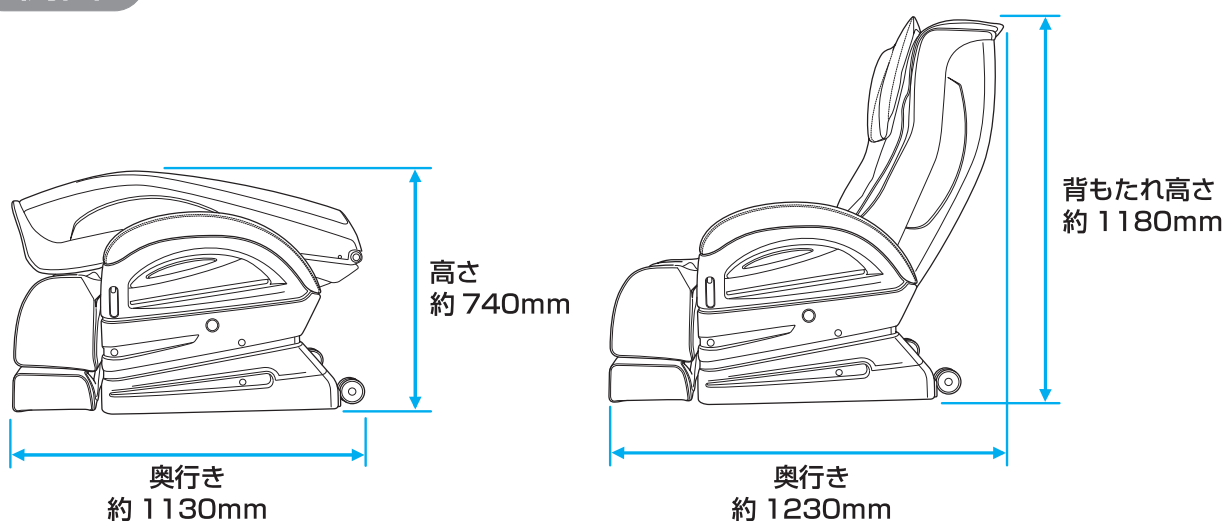
Q12 自動コース中に、エアーマッサージを全て切ることはできますか？

A できません。
自動コース中に動作調節のできるエアーマッサージは、パルス・脚同時・フットストレッチ・脚エアーのみになります。

Q&A

Q13 本体の寸法を教えてください。

A 下記の図をご参照ください。

正面

側面

故障かなと思ったら

ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- マッサージ作動時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
- たたき、さざなみ動作時のガタガタ音（特に肩から背中への移動時）
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 「速さ」調節による音の違い
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- 自動コースで使用者の体形に合わせてもみ玉を前後に自動調節している音（クックッ音）
- エアー作動時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
- エアーバッグが膨らむときに出る音
- リクライニング時の背もたれや座のこすれ音（ギュー音）
- 左右のもみ玉の高さが異なる
  （交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。）

警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。

発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
作動しない	電源コードのプラグが抜けていませんか？	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	9・11
	肘掛部後ろの電源スイッチが切れていませんか？	電源スイッチを入れてください。	9・11
動作が途中で止まる（リモコンを押しても作動しない）	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。肘掛部の後ろの電源スイッチを一度「切」にし、再度「入」にしてください。	8・9・11
	無理な力がかかっていませんか？（安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。）	一旦背もたれから体を離し、肘掛部の後ろの電源スイッチを一度「切」にし、再度「入」にし、動作スイッチを押し、もう一度初めからやり直してください。	9・11
リクライニングができない	電源コードのプラグが抜けていませんか？	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	11・12
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。	8・12

お願い

マッサージ動作中や、メカ(もみ玉)の移動中に誤ってメカ(もみ玉)と座部の間にからだや物がはさまってしまったとき、保護機能がはたらき少し上に上がってから停止します。そのとき、リモコン液晶中に『保護機能作動 電源スイッチを入れ直し 入/切 を押す』が表示されます。保護機能がはたらいた原因を取り除き、表示内容に従って、再度電源を入れなおしてください。

リモコンの液晶に『エラー発生 電源スイッチを入れ直し 入/切 を押す』が表示された場合は、表示内容に従って、再度電源を入れなおしてください。

※上記の対応を行っても、動作を行わないまたは、同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「切」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合せください。

仕　様

品名		マッサージチェア
品番		AS-630
類別		機械器具　77　バイブレーター
一般的名称		家庭用電気マッサージ器 （JMDNコード　34662000）
医療機器認証番号		220AGBZX00298000
定格	電源　　（50／60Hz）	AC100V
	定格時間	30分
	消費電力（50／60Hz）	110W
メカ（もみ玉）マッサージの速さ	もみ　　（回転／分）	3段階調節（約20～約30）
	たたき　（回転／分）	3段階調節（約270～約650）
	上下移動（cm／秒）	約4.9
エアーマッサージ空気圧		約36kPa
メカ（もみ玉）マッサージの強さ		7段階調節
エアーマッサージ強さ		5段階調節
オートタイマー		約15分
リクライニング角度	背もたれ	約120度～約170度
	脚部	約0度～約75度
寸法（約）	リクライニングしていないとき	幅710×奥行1230×高さ1180mm
	リクライニングしたとき	幅710×奥行1960×高さ740mm
質量		約78kg
張地		PVCレザー
製造元	株式会社フジ医療器　大阪府大阪市中央区農人橋1丁目1-22	
製造販売元	株式会社フジ医療器　大阪府南河内郡太子町太子2372-95	
原産国	日本製	

愛情点検

愛情点検
長年ご使用の場合は
点検をぜひ！

このような症状はありませんか。
- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「切」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合せください。

しばらく使用しなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。　事故やけがのおそれがあります。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

●保証書（別に添付してあります。）

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間　**お買い上げ日から1年間**

●補修用性能部品の保有期間

当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

33ページに従ってしらべていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

●保証期間中に修理を依頼される場合

ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

●その他ご不明な場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。

●保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料　診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代　修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料　製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様相談室窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

0120 フリーダイヤル
0120-027612

受付：月曜～金曜　午前9時～午後5時30分
※但し、土日祝日、年末年始は休ませていただきます。

FAX・E-mailでの受付も行っております。

FAX番号　06-6644-9103　　E-mail　fj_soudansitu@fujiiryo.co.jp

FAX・E-mailでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて
株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

地球の環境保護の為、破棄するときはそのまま放置しないで各自治体の取り決めにしたがってください。

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年　　月　　日
ご購入店名	TEL

2009年7月23日（第2版）090710A